



日本共産党 市議会報告

2013年7月1日 第1254号
【発行】

日本共産党浦安市議団
市役所内控え室(議会棟1階)
☎&FAX (350)1243



子育ても老後も安心
住み続けたい浦安を



市議会議員
元木美奈子
入船 4-37-14
☎ 355-8526
minamotonton@jcom.home.ne.jp



市議会議員
美勢 麻里
北栄 2-3-16-203
☎ 354-9269
m5mise@jcom.home.ne.jp

市議会議員
美勢 麻里

日本共産党、人間らしい労働を奪う規制緩和は やめるよう求める意見書 発議提出

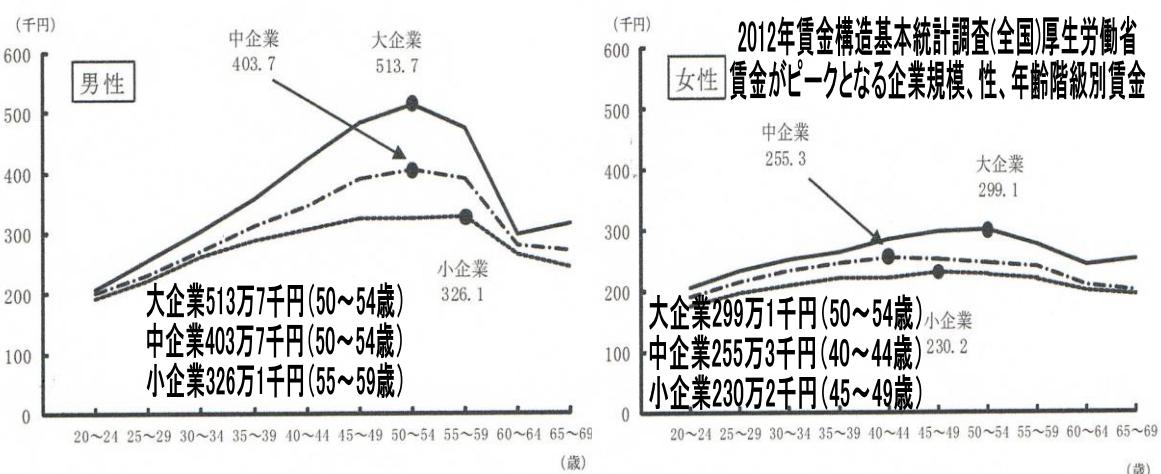


デフレ不況の要因は

6月定例市議会で日本共産党市議団は「人間らしい労働を奪う規制緩和は止めるよう求める意見書」を他会派にも呼びかけて発議提案しましたが、市議会は3対17で否決しました。

現在、日本の非正規雇用の割合は35%まで増え、年収100万円以下の労働者が1千万人を超える事態です。この15年間に労働者の平均賃金は70万円も減少しています。雇用不安や長時間労働、低賃金が現在の「デフレ不況」や経済の疲弊を作り出している大きな要因となっています。

「成長戦略」の名で
さらに規制緩和
ところが、安倍首相は「成
長戦略」の名で、解雇の自由化、労働時間の規制緩和と適用除外制度の導入、有期雇用や派遣労働の規制緩和などをすすめようとしています。



「長戦略」の名で、解雇の自由化、労働時間の規制緩和と適用除外制度の導入、有期雇用や派遣労働の規制緩和などをすすめようとしています。職務や勤務地を限定、あるいは労働時間を限定した(短時間や残業なし)無期限労働契約を締結した労働者「定期型正社員」をつくり、その職務廃止や事業所の閉鎖がされればいつでも解雇ができるようになり、金さえ払えば解雇できるという仕組みの導入をするなどが狙われています。

葛城自由の国つい

裁量労働制の拡大と「ホワイトカラー・エグゼンプション」の導入で残業代をゼロにする、ただ働きと長時間労働自由の国づくりも狙われています。

2013年 6月議会

議案に対する各政党・会派の態度



	日本共産党		公明党		復興浦安			きらり浦安			みらい			無会派					○ : 賛成 ● : 反対	議長		
	元木美奈子	美勢麻里	秋葉要	田村耕作	中村理香子	岡本善徳	醍醐誠一	西山幸男	岡野純子	辻田明	末益隆志	宮坂奈緒	芦田由江	宝新	西川嘉純	深作勇	水野実	長谷川清司	折本ひとみ	柳毅一郎	広瀬明子	
平成25年度浦安市一般会計・特別会計、補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 満場一致
浦安市税条例の一部を改正する条例の制定について (地方税法の改正に伴い、延滞金の割合を改定、寄付金税額控除と住宅借入金等特別税額控除等の規定の改定、東日本大震災に係る平成25年度分の個人の市民税と固定資産税が減免すべき事由が明らかな場合に職権により減免することができる)	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 満場一致
浦安市の条例の延滞金割合を改正することについて 改正条例：債権管理条例、介護保険条例、国民健康保険条例、後期高齢者医療、都市計画下水道事業受益者負担に関する条例、都市計画事業土地区画整理事業施行条例、道路占用料条例、奨学金貸付条例	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 満場一致
監査委員の選任について(辻田明議員)	●	●	○	○	○	○	○	○	議	○	—	○	○	○	○	○	●	○	●	●	●	可決 13対6
人権擁護委員の任期満了に伴い、候補者の推薦をすることについて(上平紀子氏 美浜五丁目住)(進藤順子氏 猫実一丁目住)	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 満場一致
憲法第96条の改定に反対する意見書の提出について(日本共産党 発議提案)	○	○	●	●	●	●	●	●	議	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	否決 3対17
人間らしい労働を奪う規制緩和はやめるよう求める意見書の提出について(日本共産党 発議提案)	○	○	●	●	●	●	●	●	議	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	否決 3対17